



2020年7月 第96号

産業文化通信

JCI産業文化協同組合 技能実習生受入事業部発行

東京都千代田区神田鍛冶町 3-6-7 6階

電話:03-3525-4838



3月末に海外からの入国規制が開始されてから、既に3ヶ月が経ちました。この間、組合でも新規実習生は1名も入国できておりません。(母国で出国待機中の実習生は60名以上です。)

また、3月以降に期間満了を迎えた実習生も帰国困難の状況が続いております。自由に海外へ渡航できた頃が、遠い昔のように感じられます。世界全体では、感染者の増加スピードが上がっており、まだまだ収束へは道半ばの様です。

2019新型コロナウイルスの影響について5

(以下、2020年6月26日時点で確認がとれている情報です。)

- **母国講習**：ほぼ全ての送出し国にて、授業が再開されました。
- **入国**：日本入国の為の新たなビザの発給は、まだ停止されております。
ベトナム-日本間の臨時便が25日から3日間試験的に運航されましたが、定期便の再開は航空会社の発表によると8月から(予告なく変更する場合あり)の予定です。
まずは、実習生へのビザ発給が再開され、その後航空便の手配が可能となって初めて実習生の入国が再開できるようになりますが、まだどの国でも再開日程は決まっております。
- **技能試験**：通常通り行われております。
- **帰国**：カンボジア向け(韓国経由)、中国向けの便は減便されていますが、定期便が出ております。
ベトナムへの運航再開予定は8月以降です。引き続き帰国困難者は【特定活動(就労可)】もしくは【特定活動(就労不可)】ビザへ移行し、滞在期間延長が可能です。
- **巡回、監査**：6月19日から、都道府県をまたいでの移動自粛が解除されました。組合の巡回も従来通り再開致します。(但し、組合のある東京都ではまだ感染者発生が続いております。もし、組合からの職員訪問に不安がある場合は、遠慮なくお知らせください。)
6月19日以降、外国人技能実習機構の監査も再開されており、既に3件企業への監査訪問がありました(内、1件は抜き打ちによる監査)企業での備付書類・作成書類を今一度ご確認お願い致します。ご不明な点はお問い合わせください。

令和2年度全国安全週間

スローガン

エイジフレンドリー職場へ！ みんなで改善 リスクの低減

7月1日から全国安全週間が始まります。近年高年齢労働者の増加と共に、60歳以上の労働者の労災発生率が増加しているようです。高齢者も外国人も、皆が安全に働ける環境作りへの取り組みを、是非お願い致します。

